



○ 緑がどんどん濃く、広くなっていく季節。小さな鳥の姿は見えにくくなりますが、

素敵な鳴き声は聞こえてきます。いい声・いい声！ aiko.

## 都市公園で自然観察会 県立春日公園(春日市)での自然観察会(162回)

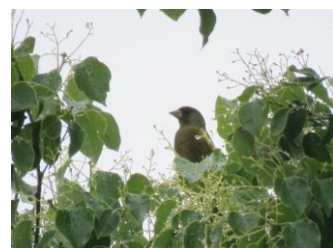
日時：2025年6月21日(土)10時から12時まで

集合場所：公園の中央付近にある自然あそび館

2025年6/13 くすのきの天辺で囀るカワラヒワ 撮影:田字草

「問い合わせ先」 担当: 田村耕作 Tel 090-8220-6160(田村)

参加費 会員200円 一般 300円 生きものに関心のある方ならどなたでも



**注意** 各団体とも、様々な状況により、下記の予定も当日でも変更になることがあります。

詳しくは各団体にお問い合わせください。

### 日本野鳥の会 福岡支部 主催

※一般参加費：300 円（中学生以下無料）

問合せ先 090-8220-6160（田村耕作）

6月15日（日）7月20日（日） 天拝山探鳥会（筑紫野市） 時 間：8：00～11：00 集 合：天拝山歴史自然公園 問合せ：重松尚紀他	6月22日（日）7月27日（日） 久末ダム探鳥会（福津市） 時 間 8:00～11:00 集 合：久末ダム多目的広場横駐車場 問合せ：高原和幸他	7月6日（日）8月3日（日） 今津探鳥会（福岡市西区） 時 間：8：00～11：00 集 合：玄洋高校西側道路 問合せ：宇都順吉他
6月14日（土）7月12日（土） 大濠公園（福岡市） 時 間：9:00～12:00 集 合：ボート乗り場前 問合せ：持永俊行他	6月8日（日）7月13日（日） 和白海岸探鳥会（福岡市東区） 時 間：9:00～12:00 集 合：JR 和白駅前の公園 問合せ：山本廣子他	7月1日（火）8月5日（火） 県営春日公園（春日市） 時 間：10:00～12:00 集 合：音楽堂ステージ側（第5P） 問合せ：田村耕作他

### 三国丘陵の自然を楽しむ会 主催

<http://mikunikyuryo.blog107.fc2.com/>

### 日本野鳥の会 筑後支部

7月5日（第1土曜日） 集 合：九州歴史資料館 第1駐車場 時 間：9:30～12:00 （早めに終わるかもしれません） 問合せ：092-920-3072 参加費：大人 200 円 コロナ対策：ブログにて確認 ブログ 「三国丘陵の自然を楽しむ会」で <a href="#">検索</a>
--

6月22日（日） 高良山（久留米市） 時 間：9：00～12：00 集 合：高良下宮社 問合せ：090-4357-3043（溝田）
---

### 久留米の自然を守る会

7月6日（日） キノコの観察会 浦山講演 講師 金子周平氏 詳細はお問い合わせください。 問合せ：0942-43-7959（河内俊英）
--



ハシトガラス 巣立ったばかり 三国・松永

### 福岡植物友の会

詳細はお問合せください。  
 ミニ観察会 6月25日（水）  
 西公園（福岡市中央区）  
 中小路 香（092-864-7585）



三国丘陵の自然を楽しむ会  
観察の様子

### 和白干潟を守る会

2025年6月28日（土） 定例会議 時 間：12：00～14：00 集 合：和白干潟を守る会事務所 問合せ：092-606-0012（山本廣子）	2025年6月28日（土） クリーン作戦 と自然観察会 時 間：15：00～17：00 集 合：海の広場 駐車場なし 長靴・軍手があると便利 問合せ：080-1761-3924（今林）
---	---



ウツボグサ ハナバチの仲間 三国・松永

2025/05/27 10:00



# 2025年5月 私のデジカメ日誌より 本のむし

今回は、5月1日(旧暦4月4日)～5月31日(旧暦5月5日) までの  
デジカメ日誌です。(文・写真 本のむし)



5/2(旧 4/5)筑紫野市天拝坂 アゲハ成虫がカラタチの葉上で休んでいる。



5/4(旧 4/7)筑紫野市天拝坂 ミヤコワスレが咲いた。日照不足か白ばかり



5/7(旧 4/10)筑紫野市天拝坂 今年も父の祥月に一輪、まず咲いた。



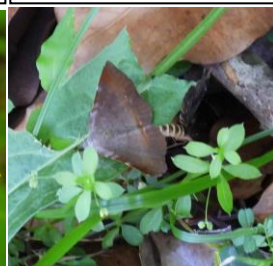
5/8(旧 4/11)筑紫野市天拝坂 チガヤの花穂。甘い。神社の茅の輪の材料



5/8(旧 4/11)筑紫野市搭原 クロアゲハがノアザミの花蜜を吸っている



5/8(旧 4/11)筑紫野市搭原 ジシバリを吸蜜するハナバチの仲間か？



5/8(旧 4/11)筑紫野市搭原 ガの仲間が産卵と思ったら交尾中であった。



5/8(旧 4/11)筑紫野市搭原 ハシリグモの仲間。まだ2cmたらずの子供



5/8(旧 4/11)筑紫野市搭原 エゴツルクビオトシブミ 地蔵川沿いのエゴノキに花が沢山咲いていた、葉の付け根付近でオトシブミが沢山ついている。



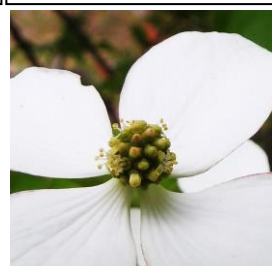
5/10(旧 4/13)筑紫野市天拝坂 アゲハの終齢幼虫を観た。卵から二十日程か？



5/17(旧 4/20)筑紫野市天拝坂 アゲハの3、4齢幼虫を観た。卵から10日程か



5/18(旧 4/21)筑紫野市天拝坂 サラサウツギが咲いた。故 S 氏が好きだった花。



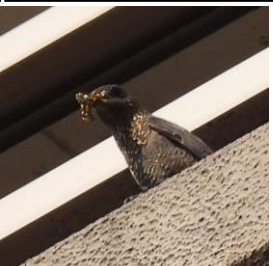
5/18(旧 4/21)筑紫野市天拝坂 ヤマボウシの花が咲いた。4白片は総苞片



5/20(旧 4/23)筑紫野市天拝坂 自宅のコナラにもオトシブミの揺籃があった



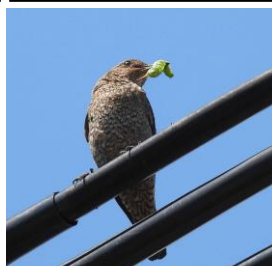
5/20(旧 4/23)筑紫野市天拝坂 アマチャの白い萼片が開き始めた。



5/13(旧 4/16)筑紫野市



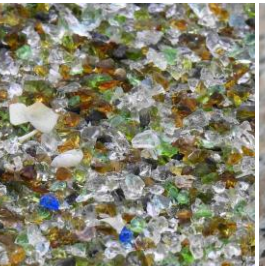
5/27(旧 5/1)雲仙市



5/27(旧 5/1)島原市



5/27(旧 5/1)雲仙市 噴気孔近くのイオウゴケ。アカミゴケの仲間。



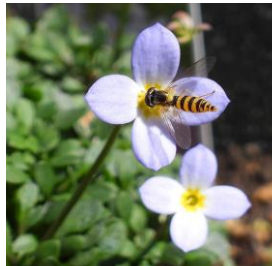
5/26(旧 4/29)大村市 200m程の狭い砂浜？小さなガラスの粒であった



5/26(旧 4/29)大村市 花菖蒲園で見かけた。ウスカワマイマイか？



5/27(旧 5/1)雲仙市 ジシバリで吸蜜するツチバチの仲間だろうか。



5/27(旧 5/1)島原市 ホソヒメヒラタアブか？ヒナソウを吸蜜中。美しい。



5/27(旧 5/1)島原市 茶房の坪庭で放飼されている。ニホンイシガメか？



## 春日公園自然観察会 令和7年5月17日(土)【参加者】4人【担当】、田村耕作

観察は、自然あそび館～芝生広場・調整池を巡り～公園傍の牛頸川を経て自然あそび館にもどった。

観察内容 曇り、25℃で開始。お昼頃にも25℃でした。

いろいろな生きものを観察した中で、主な種類を示します。

植物 ノビルの仲間、シロツメクサ、虫こぶの仲間（ツツジにできた虫こぶ、イスノキの虫こぶ、芽ばえ（ユズリハ、ムベ、クヌギ、シャリンバイ、エノキ、ムクノキなど）、オオキンケイギク、ムシトリナデシコ、ペラペラヨメナ、ヒメツルソバ、シモツケソウ、ハクチョウゲ、セイタカアワダチソウ（アブラムシを含めて）

野鳥 スズメ、メジロ、ササゴイ（姿、鳴き声）、カワウ、モズ、ツバメ、ヒヨドリ、カワラヒワ、ハシブトガラス、ハシボソガラス、キジバト、シジュウカラ、ムクドリ、ハクセキレイ、アヒル、カワラバト。

### 感想（参加者、その場の声）

- ・シロツメクサの種子の観察ができた。
- ・虫こぶを知ることが出来た。
- ・虫こぶと植物との関係が興味深い。ツツジ、イスノキ、クヌギなど。
- ・ササゴイの鳴き声を初めて聞いた。
- ・この時期、初めてササゴイを観察できた。
- ・セイタカアワダチソウの茎にいた赤いアブラムシを見かけた。

観察会の様子



蒲公英の種子



シロツメクサの種子



虫コブの様子/その1（ツツジ）



その2 虫コブ（イスノキ）



虫コブ観察のための参考資料：虫こぶ入門（虫と植物の奇妙な関係）、薄葉重 著 1995年 八坂書房

日本原色虫えい図鑑 湯川淳一・榎田 長 編著 1996年 全国農村教育協会

牛頸川の歩道から公園の楠にとまって鳴いていたササゴイ



牛頸川で見かけた主な花たち

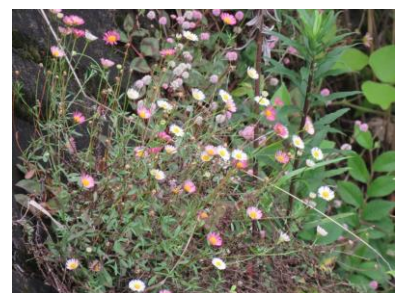
オオキンケイギク



ムシトリナデシコ



ペラペラヨメナ





## 会員からの投稿 (1) 岩井結友美

春日公園自然観察会にて (4月19日) 花は葉の陰にひっそりと咲いていて、小さくて淡い赤色。プロペラのような羽根をつけた実もあります。さて、この植物は何でしょうか? 「もみじ」といえば紅葉、春のもみじもとても魅力的です。

花は短い期間だけ咲くため、見つけられたのはとても貴重な体験だったことがわかりました。調べてみました。もみじは雌雄同株(1本の木に雄花と雌花の両方がある)ですが、花の形に違いがあり、雌花には小さな子房(将来の実)が見られる。花が終わると「翼果(よくか)」と呼ばれるプロペラのような実が育つ。

今回は花と実も見ることができました。風による種の散布という自然の仕組み、葉の陰に咲く花、もみじの知恵深い生存戦略に改めて驚かされました。身近な植物にもまだ知らないことがたくさんありますね。観察会では、毎回自然の奥深さに感動します。



## 会員からの投稿 (2) 秋山芽生子 博多湾の東部を中心に活動中 4~5月撮影

雁ノ巣 4/18 セイタカシギ



5/17 雁ノ巣 アカアシシギ



5/18 雁ノ巣 メダイチドリ



5/7 ハマヒルガオの群落



4/25 雁ノ巣 西 コメツキガニの巣穴



今回も多くの写真(60枚)を投稿いただきました。その中から、編集部で選択しました。

**お知らせ** 自然観察指導員の講習会が、お隣の熊本県で、11/22(土)~11/23(日)に、国立阿蘇青少年交流の家で開催される予定です。詳細は、分かりしだいお知らせします。会員の皆さん、広報をお願いします。



## 会員からの投稿 (3) 平田 央 (最近自然観察指導員として活動)

### 初めての「カワセミ観察会」



- ・開催日: 4月6日(日)9:30~11:00
- ・場所: 宗像市村山田
- ・主催者: 平田央(令和6年10月より自然観察指導員)
- ・参加人数: 参加者3名、引率者1名(平田)、お手伝い2名
- ・感想:

自然観察指導員になり初めての観察会を行いました。

子供に参加してもらいたいと思い「カワセミクエスト」と称してポスターを作成し、募集を行いました。

地元の小学校のオンライン連絡網でも流してもらいましたが、参加者は子供1名とご両親のみでした。



観察会では残念ながらカワセミは現れず。

それでもスコープでホオジロやアオサギなどを観察し、ご家族で驚かれた様子でした。

今後も少しずつ継続してやっていこうと思います。

平田央



頑張ってください。続けていると、その地域の自然が、頭のなかに広がってくると思います。私も春日公園で自然観察を開始して161回、でもあきることはありません。自然の顔、毎回違っています。(編集部 田字草)

### 会費振込について

会計年度は6月から翌年5月末までです。会員の皆様、2025年度会費を、各自ご確認の上、郵便局にて下記の郵便振替口座に振り込みをお願いいたします。

年会費: 2000円 郵便振替口座: 福岡県自然観察指導員連絡協議会 [01760-9-15783](tel:01760-9-15783)

### 定例会

今回の定例会は、**令和7年7月11日(金)午後2時**より事務局で行います。令和7年7月号の原稿は、7/8(火)までに届くようにお願いします。なお、原稿を掲載するに当たっては編集担当にお任せ願います。

◎ 定例総会のお知らせ 6月28日(土) 県立春日公園の散策 10時から12時まで

13時からナイス福岡の定例総会を、自然あそび館にて開催予定。15時頃終了予定

### 会員からの感想:

編集後記 2025年5月の定例発送会は、藤川渡と田村耕作が、それぞれの自宅で作業。

初夏、私にとってアオバズクの季節です。定例総会の資料作成を思いつつ、つい、いつもの場所に出かけ、出逢うとほっとしますが、見つけれないと、つい観察に力がいってしまいます。

セッコクは、数人で出かけた大宰府市の神社で見かけました。目当てのアオバズクは見つけられず、気持ちが沈み込みましたが、美しい花に出会いました。

このアオバズクは、糸島市の西の山中で、見かけました。でも見かけるまでに時間がかかりましたが、見かけて一人やった一と満足のつぶやきでした。

6/3 セッコクの花



6/7 アオバズク

